

やまなし農業基本計画改定の概要

計画の位置付け

- 位置付け 総合計画の部門計画
- 性 格 本県農業の将来の進むべき方向と計画的、戦略的に実施する施策や数値目標等を明らかにする基本指針
- 計画期間 令和元年度から4年度の4年間

目指すべき姿

2つの目標 7つの施策の柱

生産者の所得の向上（豊かさの実感）

- | | |
|--|--|
| I 稼ぐ力を最大限発揮できる環境整備
1 成長産業化に向けた担い手の確保・育成
2 農業生産の効率化、農産物の高品質化
3 品目別の生産振興策
4 販売につながるプロモーション等の展開
5 地域の農産物の利用促進 | II 豊かで活気ある農山村の創造
6 地域資源を活用した農山村の活性化
7 力強い農業を支える基盤整備 |
|--|--|

改定の背景

- 山梨県総合計画の改定（R3. 7）

【背景】

- ・ 新型コロナウイルス感染症が社会生活に甚大な影響
- ・ ソーシャルディスタンスやマスクの着用など新しい生活様式が定着
- ・ テレワークや遠隔教育などデジタル化が急速に進展

【基本理念】

「県民一人ひとりの幸せの実感」の実現に「感染症に対して強靱な社会」を追加

【見直しの視点】

5つの戦略を「加速させる」と「変化させる」の視点で内容拡充

<加速させるもの>

- ・ 複数拠点で生活できるまちづくりの推進 ⇒ 1, 6, 7
- ・ デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進 ⇒ 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7

<変化させるもの>

- ・ 未知なる感染症への対応 ⇒ 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
- ・ 社会や地域でのつながり強化 ⇒ 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7

- 山梨県デジタルトランスフォーメーション推進計画の策定（R3. 3）

【背景】

- ・ 超スマート社会（Society 5.0）が到来
- ・ 官民データ活用推進基本法の制定
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策の中で、デジタル化、オンライン化が不十分であることが課題化
- ・ 国は「自治体DX推進計画」を策定し、自治体の重点取組事項を整理

【主な取組】

・ 次の3つの取組方針により社会全体のデジタルトランスフォーメーションを進める。

- 1 行政のDX
- 2 産業のDX
- 3 暮らしのDX

- ④データ農業・スマート農業の推進 ⇒ 2, 3, 4, 5, 6, 7
- ⑥効果的なブランドのプロモーション ⇒ 1, 4, 5, 6
- ⑧建設工事の生産性向上 ⇒ 6, 7

<関係する本計画の施策の柱>

改定の考え方

- 目指すべき姿や目標は変わらないため、7つの施策の柱は変更しない。
- 数値目標は、進捗状況を踏まえて見直しを図る。
- アクションプランの修正は、総合計画で修正された事項及びDX計画に位置づけられた事項を基本とする。

数値目標の変更

	<変更前>	<変更後>
I 稼ぐ力を最大限発揮できる環境整備		
1 成長産業化に向けた担い手の確保・育成	80件(R2)	160件(R4)
⇒ 福祉施設と農業者等のマッチング件数（累計）		
3 品目別の生産振興策		
⇒ ももオリジナル品種「夢みずき」出荷量（年間）	250t	330t
⇒ 赤系ぶどう（新品種）苗木供給本数（累計）	5,000本	7,000本
⇒ 県オリジナル魚「富士の介」出荷量（年間）	40t	60t
II 豊かで活気ある農山村の創造		
6 地域資源を活用した農山村の活性化		
⇒ 農泊に取り組む地区数（累計）	11箇所(R3)	15箇所(R4)
7 力強い農業を支える基盤整備		
⇒ 耐震対策済の農業用ため池（累計）	51箇所	53箇所

追加した主な施策

- I 稼ぐ力を最大限発揮できる環境整備
 - 1 成長産業化に向けた担い手の確保・育成
 - ⇒ [民間サイトを活用した本県農業の魅力発信、就農イベントの開催によるPR](#)
 - [親元就農者へ就農支援](#) ・ [新規参入者（参入者）のネットワークづくりへの支援](#)
 - [ワーケーションで本県を訪れる者や二拠点居住者への農業体験機会の提供等による多様な担い手の確保](#) ・ [新規参入者が営農に必要な機械整備等への支援](#)
 - [福祉施設の農業参入や農産連携商品のブランド化等への支援](#) 等
 - 2 農業生産の効率化、農産物の高品質化
 - ⇒ [センシング等によるデータを活用した生産性の向上](#)
 - [4パーミル・イニシアチブの普及と全国への展開](#)
 - 3 品目別の生産振興策
 - ⇒ [既存養殖業者による「富士の介」の生産拡大と新たに取り組む養殖業者の掘り起こし](#)
 - [ICTを活用した捕獲から流通までの情報共有システムの普及](#) 等
 - 4 販売につながるプロモーション等の展開
 - ⇒ [輸出拡大に向けた現地調査やマーケティング調査、効果的なプロモーション活動の強化](#)
 - [駐日外国公館へのプロモーションの実施](#) ・ [輸出促進に向けた新たな生産・流通・販売の枠組みの構築](#)
 - [「おいしい未来へやまなし」によるブランド力の強化](#) ・ [やまなしジビエのブランド化推進](#)
 - [4パーミル・イニシアチブ農産物の認証制度の創設とPRの実施](#) ・ [アニマルウェルフェアの取り組みへの支援](#) ・ [ICTを活用したオンラインもぎ取り体験の実証・普及](#) 等
 - 5 地域の農産物の利用促進
 - ⇒ [農産物直売所出荷者のIoT等の活用検討](#)
- II 豊かで活気ある農山村の創造
 - 6 地域資源を活用した農山村の活性化
 - ⇒ [棚田地域の農地等の保全の取り組み支援](#) 等